

週刊 名古屋市議団ニュース ～南区版～



日本共産党 名古屋市議団
市議員 高橋ゆうすけ事務所
名古屋市南区氷室町15-13
TEL 052(692)4312
FAX 052(692)1466

子どもの居場所を作るために！ 学校司書の配置を要望

3月8日（火）、高橋は本会議の個人質問で、学校司書の配置を求めて教育長・市長に質問しました。

本を読まない？
低い不読率！

名古屋市内の小学生の不読率（1ヶ月に一冊も本を読まない割合）は、全国平均3・8％に対し7％とほぼ2倍、中学生は全国平均15％に対し23・6％と看過できない状況。背景に学校図書館の整備が遅れている問題があると指摘しました。

せん。さらに専任の司書もおいていません。

こうした市内の学校図書館の現状について、教育長は「蔵書数は、国標準に近づけるよう努める」と述べるにとどまりました。

子どもたちの居場所づくりを

続けて学校図書館が果たす機能について、読書センター・学習・情報センターとともに、子どもたちが安心して過ごせる「居場所」としての機能が求められていると指摘。すべての小中学校に学校司書を配置、利用しやすい図書館づくりをすすめている岡山市のとりくみを踏まえ、名古屋市が有償ボランティアを配置して



いる小中4校のとりくみについて説明を求めました。

教育長からは子どもたちにわかりやすい図書の配架や本を紹介するポスター等を作成し、温かみのある使いやすい学校図書館となり、利用する子どもが増え、調べ学習等に意欲的に取り組むようになったと述べました。

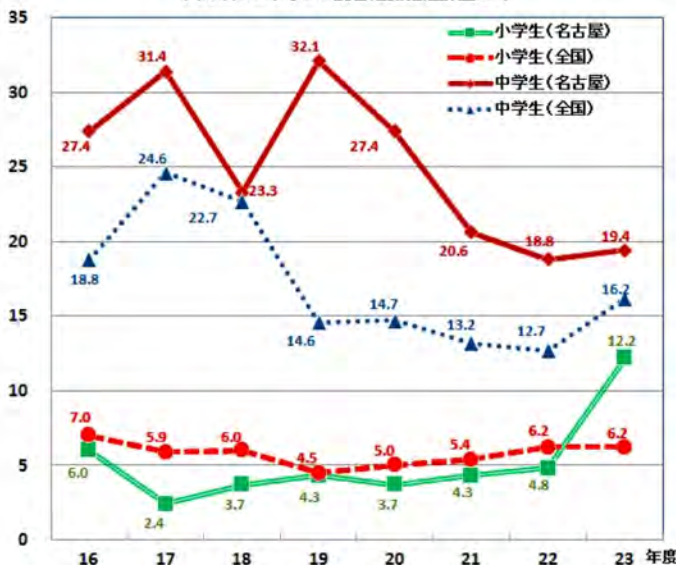
学校司書の配置を要求

教育委員会は来年度予算で学校司書の

配置を求めています。市長は予算を認めませんでした。市長に対し「子ども声を聞くことの大切さを日頃から述べているが、学校図書館が子どもたちの『居場所』となり、声を聞く場だ」という認識はあるか」と質問しました。

市長は、「どえらいえなこと」と賛意を示したものの「近所のおばちゃんでもいいけどボランティアで」と持論を展開。高橋からは改正学校図書館法に触れ「学校司書は職員でなければならぬというのが法の趣旨」と市長の認識を質すとともに、学校職員としての学校司書の配置をできるだけ早く進めるよう求めました。

1か月に1冊も本を読まなかった児童生徒の割合
(第2次なご子ども読書活動推進計画より)



生活に関するご相談はお気軽に
高橋ゆうすけ事務所まで

問題続出！ 学校給食調理を民間に!?

3月18日で閉会した2月定例会の中で、学校給食の民間委託をめぐる、様々な問題が浮上しました。

不安の声続出

本会議では青木議員が教育長を追及。名古屋市は、給食調理員の退職者不補充の方針のもと、名東区の西山小、緑区の大清水小、中川区の



荒子小にて「経費的なメリットが生み出せる大規模校であること」を理由に、4月からの給食調理業務の民間委託を決定したとして、その決定の過程で対象校の保護者に意見を尋ねることも、計画の発表さえなく、本年に入りようやく保護者説明会が開かれ、「知らないうちに勝手に決められてる。なぜ親が関われないのか」等の声が出されていることを指摘しました。

入札条件不備!?

教育子ども委員会予算委員会

では、高橋が質問。

入札の条件では「学校給食で食中毒が起きていない」となっているが、学校給食以外の食中毒は条件に含めていないのか」と追及、学校給食での安全を確保するためと回答。その結果、一昨年に食中毒を起こしていた業者が3校のうち1校にて落札していたことを明らかにし、保護者の不安にどう応えるのかと追及しました。

他市の状況把握していない

高橋のやりとりから何かを感じ取ったのか、他会派の議員からも「なぜ学校給食だけに限定したのか」「他の市の条件はどうなっているのか」といった質問も。教育委員会は「他市の状況は把握していません」と調査していないことが明らかになりました。

業者任せの教育委員会

日を改めた資料質疑では、高橋から、「業者が行う研修の中身は把握しているのか」「市が研修の中身について指示するのか」と質問。教育委員会からは「業者が適切に行ってもらえるものと考えている」と業者への丸投げ姿勢が明らかとなりました。また、責任者や責任者代理についても「1、2年の経験で責任者を任せられると考えた根拠は何か」との質問に「年間を通して

業者の差し替えを検討

食中毒問題を受け、教育委員会の認識の甘さが明らかになったことで、「業者を変更することも検討」

経験していることで適切だと判断した」と回答、「他都市では長い経験を求めているところもあるが、理由は承知しているのか」と続けて質問するも、「把握していない」と無責任な回答に終始しました。

とといった認識が示されました。しかし、本来子どもを命を第一に考えるなら、退職者不補充という市の方針を変更し、市の責任で職員を採用していくことが一番の解決策です。

田部井 康壽 さんを偲ぶ会

4月29日(金)
13時～(開場12時)
南区役所講堂

名古屋あおぞら裁判原告団長の田部井康壽さんが昨年11月18日亡くなりました。そこで「偲ぶ会」が上記日程で開催されます。

参加申し込み・お問い合わせは
南区公害患者と家族の会
連絡先 611-2998 まで

高橋ゆうすけ 活動日誌

- 3月
- 10日(木)教育子ども委員会
 - 11日(金)教育子ども委員会
 - 12日(土)呼続・大磯地域市政を語る集い
地区委員会総会
 - 14日(月)教育子ども委員会/名港議会特別委員会
 - 15日(火)教育子ども委員会
 - 16日(水)教育子ども委員会/給食をよりよくする会

高橋ゆうすけ 宣伝予定

- 3月
- 24日(木)大江
 - 28日(月)道德
 - 31日(木)JR笠寺
- 4月
- 4日(月)道德
 - 7日(木)鶴里
 - 11日(月)呼続
 - 14日(木)新瑞小橋

※毎週土曜日14時
新瑞橋シアゴ前
(街頭署名行動)